

第4版改訂のポイント

第4版改訂で変更した要点を以下に記しました。

全体の変更点

- ・新しい知見や情報は、認定臨床微生物検査技師として知っておくべき事項を追加しました。
- ・新しく認知された病原体や感染症を追加しました。
- ・学名は最新のものへ変更（一部併記）しました。
- ・文章，文言の誤植などを修正しました。
- ・到達レベルの記載が無いSBOは可能な限り定義しました。

セクション別の変更点（上記の全体の変更点以外の変更点）

セクションI 感染症学総論

- ・疾病名称を修正，追加しました。

セクションII 検査室の管理および体制

- ・感染対策に関するコメントや助言のSBOを追加しました。
- ・廃棄物処理法のSBOを変更しました。

セクションIII 病院感染防止対策における臨床微生物検査室の役割

- ・感染対策向上加算に関するSBOを追加しました。
- ・感染症サーベイランスに関する項目について追加・修正しました。
- ・ASTに関するSBOを追加しました。
- ・その他SBOの表記を修正しました。

セクションIV 臨床微生物学における検査診断技術

- ・検体の性状評価法を追加しました。
- ・グラム染色の表記をGram染色へ変更しました。
- ・迅速抗原検査の新規対象菌種を追加しました。
- ・薬剤耐性遺伝子の遺伝子型を具体的に表記しました。

セクションV 細菌学，クラミジア，リケッチア

- ・グラム陽性，グラム陰性をGram陽性，Gram陰性へ変更しました。
- ・検出菌の臨床的意義に関するSBOを追加しました。
- ・ブドウ糖非発酵Gram陰性桿菌の多剤耐性に関するSBOを追加しました。
- ・その他SBOの表記を修正しました。

セクションVI 抗微生物薬と薬剤感受性検査法

- ・新型コロナウイルス治療薬を追加しました。
- ・その他SBOの表記を修正しました。

セクションVII 真菌学

- ・全体の変更点以外の変更はありません。

セクションVIII ウイルス学

- ・項目立て，および分類に沿って再構成しました。

セクションIX 寄生虫学

- ・4) 鏡検所見から以下の寄生虫を推定できる，の項に虫卵を追加しました。